

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 アイリーライフWAKABA

公表日 2026年3月2日

利用児童数 37名

回収数 25

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	4		2		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	1		2		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	2	1	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	1				
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	1		1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25					
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	3				
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	16	4	2	3		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	2	3	6		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	24	1				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	1		1	送迎時に会うくらいなので、話す機会が少ない。	面談や気軽に相談の機会を増やして保護者と職員の関りを増やしていきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	1				
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	5	4	5	ペアレントメンター等を活用して保護者同士の交流に繋げられるのでは。	ペアレントメンターの活用も取り入れていき保護者同士の交流の機会を設けていきたいと思っています。デイキャンプなどの実施も行って兄弟同士の交流も実施していますが、そのような機会も更に増やしていきます。	